

この様式を印刷して必要事項の記入のうえコピーし、「正」「副」として2枚を提出してください。

## T01-2 被扶養者国内居住要件 例外該当・非該当届

常務理事	事務局長	課長	担当者

被保険者の 記号		被保険者氏名	住 所
番号			
			〒 一

次の被扶養者について、国内居住要件の例外の該当（または非該当）および主たる生計をこれまで同様に被保険者である私が担っていることを届出します。

被扶養者氏名	続柄	該当（非該当）日	該当種別（号数と添付書類は下の表①参照）または非該当	備 考
		令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 例外の第 号に該当 <input type="checkbox"/> 例外に非該当	
		令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 例外の第 号に該当 <input type="checkbox"/> 例外に非該当	
		令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 例外の第 号に該当 <input type="checkbox"/> 例外に非該当	

表①：国内居住要件の例外の種別と添付する証明書類

種 別	事 由	添付する証明書類
第1号	外国において留学する学生	査証・在学証明書・学生証・入学証明書等の写し
第2号	外国に赴任する被保険者に同行する者	下の事業主証明欄の該当項目に✓がある場合は書類の添付は不要です（事業主証明がない場合は査証・海外赴任辞令等の写し）
第3号	観光、保養又はボランティア活動その他就労以外の目的で一時的に海外に渡航する者	査証・ボランティア派遣機関の証明・ボランティア参加同意書等の写し
第4号	被保険者が外国に赴任している間に当該被保険者との身分関係が生じた者であって、第2号と同等と認められる者	出生や婚姻等を証明する書類等の写し
第5号	第1~4号までに掲げるもののほか、渡航目的その他の事情を考慮して日本国内に生活の基礎があると認められる者	※個別に判断

事業 主 証 明 欄	上記のとおり被保険者から申請がありましたので提出します。 なお、本申請は申請者本人（被保険者）が作成又は記載内容について誤りがないことを確認したものです。 また、次の✓事項については事実に相違ないことを証明します。 <input type="checkbox"/> 上記の第2号該当者については、外国に赴任する被保険者の同行者である。	
	所 在 地 :	〒 一
	事業所名 :	
	事業主名 :	

経済産業関係法人健康保険組合 理事長殿  
令和 年 月 日提出